☆移動支援(グループ支援型)の取り扱いについて☆

目 的

①グループ支援型を実施する目的は

現在の移動支援事業は、1人のガイドヘルパーが1人の利用者を支援する「個別型」を基本としていますが、 昨今、移動支援事業所の休止等に伴い、市内にサービスを提供する事業所が減少したことにより利用者が サービス支援を受けられない事態が発生したことなどから複数の利用者を一度に支援できる「グループ支援型」 を実施することとします。

移動支援事業としての対象者要件は(重度の障害者等)や対象となる外出(社会生活上必要不可欠な外出等) については今までと変わりません。

要件

②グループ支援型を実施する際の要件として、どのようなものがあるか

- (1)複数の利用者を支援するためには個々の障害特性の把握が必要であるため、グループ支援型の派遣となるガイドヘルパーは、個別型での派遣の経験があることとします。
- (2)ガイドヘルパー1人当たりが対応できる利用者の人数は2人までとします。
- 【例】 ヘルパー3人 ⇔ 利用者3~6人
 - ヘルパー2人 ⇔ 利用者2~4人
 - ヘルパー1人 ⇔ 利用者2人
 - ※グループ支援型の始点から終点まで連続して、上記要件を満たす必要があります。

③グループ支援型を実施する場合、どのような点に留意する必要があるか

事業者においては、グループ支援型の派遣を実施する場合は、下記事項に留意してください。

(1)各利用者からの意向に基づく派遣であること

事業者側の意向で、複数の個別型の派遣をグループ支援型へまとめる等、利用者からの意向に基づかない グループ支援型の派遣は認められません。

- (2)訪問日時や移動手段、交通費等の費用、帰宅予定時間等について、各利用者と十分に調整すること
- (3)前号の内容等を含めたサービス提供実績記録票を作成して、安全かつ適切な外出支援となるよう 入念に準備すること

④必ずグループ支援型の派遣に対応しなければならないのか

グループ支援型への対応の可否は、事業者による判断に基づくものとします。

⑤要件にある(利用者全員に対する)個別型での派遣の経験とは、どの程度必要か

具体的な回数等は特に定めていません。

⑥身体障害者もグループ支援型の対象となるのか

知的障害等の特定の障害に限定している訳ではありませんので、身体障害者も対象となり得ますが、車椅子を押す等の対応が必要な場合では、1人のガイドヘルパーが複数の利用者を支援することは困難と思われます。

(7)身体介護「有」の方もグループ支援型の対象となるのか

身体介護「有」の方と「無」の方でグループが構成される等、様々な利用形態が考えられますので、一概に身体介護「有」の方を対象外とはしていません。

ただし、身体介護「有」の方に対する具体的な支援内容等を勘案して、グループ支援型として外出が可能かどうか、適切に判断する必要があります。

利用形態

⑧利用者が別々の場所にいる等、様々な利用形態が考えられますが、どこからがグループ支援型となるのか 複数の利用者を支援するところからグループ支援型となります。従って、それまでは通常の個別型となる場合もあります。

報酬単価等

⑨グループ支援型の報酬単価は

グループ支援型

移動支援事業	費用	の額
の種別	身体介護あり	身体介護なし
利用時間		
~0.5	1,610 円	560 円
~1.0	2,800 円	1,050 円
~1.5	4,060 円	1,570 円
~2.0	4,630 円	2,100 円
~2.5	5,200 円	2,620 円
~3.0	5,780 円	3,150 円
	以降 30 分を	以降 30 分を
	増すごとに	増すごとに
	580 円を加算	530 円を加算

(加算区分)

時間帯区分等	基準額又は率等
早朝・夜間加算(6:	所定単価×25/100
$00 \sim 8 : 00 \cdot 18 : 00$	を加算
~22:00)	
深夜加算(22:00~	所定単価×50/100
6:00)	を加算
2人加算	それぞれに所定単価
	を加算

⑩別々の場所にいる利用者を順番に迎えに行く等するため、個別型とグループ支援型とを一体的に実施する場合、利用時間(請求単位)はどのようになるのか

まず、実施した時間の合計時間を算出(※)した上で、下記のとおり取り扱います。

※30分単位ごとの端数の時間が20分以上の場合は切り上げ、20分未満の場合は切り下げとします。

①30分単位ごとの端数の時間が多い方を切り上げ、少ない方を切り下げる。

②30分単位ごとの端数の時間が同じ場合は、グループ支援型の利用時間を切り上げる。

【例1】 (端数) (請求単位)

個別型 40分(10分) ⇒ 30分(30分未満)

グループ支援型 1時間20分(20分) ⇒ 1時間30分(1時間以上1.5時間未満)

計 2時間00分 ⇒ 2時間00分 (1.5時間以上2時間未満)

【例2】 (端数) (請求単位)

個別型 45分 (15分) ⇒ 30分 (30分未満)

グループ支援型 1時間15分(15分) ⇒ 1時間30分(1時間以上1.5時間未満)

計 2時間00分 ⇒ 2時間00分 (1.5時間以上2時間未満)

【例3】 (端数) (請求単位)

個別型 55分(25分) ⇒ 1時間00分(30分以上1時間未満)

グループ支援型 1時間15分(15分) ⇒ 1時間00分(30分以上1時間未満)

計 2時間10分 ⇒ 2時間00分 (1.5時間以上2時間未満)

【例4】 (端数) (請求単位)

個別型 50分(20分) ⇒ 30分(30分未満)

グループ支援型 1時間20分(20分) ⇒ 1時間30分(1時間以上1.5時間未満)

計 2時間10分 ⇒ 2時間00分(1.5時間以上2時間未満)

①個別型とは別に、グループ支援型としての支給決定(支給時間等)はあるのか

利用方法として個別型とグループ支援型があるだけであって、別途グループ支援型の支給決定はありません。既存の支給決定の中で利用できます。

その他

⑫グループ支援型では、対象者要件や利用目的(対象となる外出等)は変わるのか

今までと変わりません。移動支援事業(全体)として、対象者要件(重度の障害者等)や対象となる外出(社会生活上必要不可欠な外出等)はそのままです。

13報告はどのようにすればよいですか

現行の移動支援事業サービス提供実績記録票については、個別型とグループ支援型とでそれぞれ別の欄 (行)に記載するとともに、グループ支援型については備考欄に「グループ支援型」、移動先及び一緒に利用した 氏名を記載してください。

⑭他の移動サービス(同行援護等)でも、グループ支援型が認められるのか

あくまでも「移動支援事業」に係るものであって、他の移動サービスに係るものではありませんので、ご注意ください。

※同行援護ではグループ支援型は認められていません。

契約内容 (移動支援事業) 日中一時支援事業) 報告書

〇〇年〇〇月〇〇日

	_											
〒061-1498		事業者番号	9	9	9	9	9	9	9	9	9	
恵庭市京町1番地												
		事業者及び 〒061-1498										
恵庭市長 様		その事業所の	恵	廷市	京町	「1番	地					
		名称•代表者 │ 恵庭福祉会										
事業所名及び所在地を記載	敢してくだ 】											

事業所名及び所在地を記載してください。

下記のとおり、当事業者との契約内容(移動支援事業 日中一時支援事業)について報告します。

報告対象者	記				国祉サー 氏名を フ				∤及び支	給決定
障害福祉サービス 受給者証番号	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
利用者(保護者) 氏 名	恵庭	太郎								

契約締結又は契約内容変更による契約支給量等の報告

サービス内容	契約 支給量	契約日 (又は契約支給量を 変更した日)	理由
移動支援	20 時間/月	R7. 4. 1	☑1 新規契約
1) 31) (1)		1111	□2 契約の変更
			□1 新規契約
			□2 契約の変更
車業 々 ▼	及び支給決定量、	初約日本記	□1 新規契約
	ください。	大水 口 寺 記	□2 契約の変更
			□1 新規契約
			□2 契約の変更

既契約の契約支給量によるサービス提供を終了した報告

提供終了日	提供終了月中の終了日 までの既提供量	既契約の契約支給量での サービス提供を終了する理由
		□1 契約の終了
		□2 契約の変更
		□1 契約の終了
		□2 契約の変更
		□1 契約の終了
		□2 契約の変更

移動支援事業報酬の振込み先金融機 関情報を記載してください。

地域生活支援事業(移動支援・日中一時支援事業)請求書 移動支援事業明細書の合計金額を記載してください。(利用者 が複数いる場合はその合計額を記載してください)。 恵庭市長 様 十億 百万 請求金額 ¥ 5 6 0 1 6 令和 \circ 0 年 0 0 月分 請求給付費名 明細書件数 金 額 内 移動支援サービス事業委託(恵庭太郎分) 1件 51,660 訳 移動支援事業明細書毎に記載してください(明細が複数ある場 合は、複数名分の内訳となります)。 計 51,660 上記のとおり請求します。 令和○○年○○月○○日 事業者番号 〒061-1498 住 所 請求事業所に関する情報を記載して ください。 (所 在 地) 恵庭市京町1番地 電話番号 0123-33-3131 請求事業者 名 恵庭福祉会 称 職·氏名 所長•恵庭花子 下記の口座に振込んでください。 恵庭銀行 金融機関名 (1)普 通 京町支店 振込先 2 当 座 恵庭福祉会 所長 恵庭花子 口座名義人 金融機関 3 その他 口座番号

FAX 番号

 $0123-33-\bigcirc\times\bigcirc\times$

				of. I.A. el	\		₩		 .									
				•	E活支技 爰事業					<u>;</u>)								
	皆証番号を記載してくだ 章がい者名を記載してく7			_	X + 	F	' '	P.U.	~12	(₹年月、 1 さい。	事業所	香、早	 事業署名 ──7	を記	載して	
	令和 ○ ○													0,			月分	٦
受系	合 者 番 号	1 1 1 1	1 1	1 1	1 1		事	業所	番	号	9	9 9	9	9	9 9	9	9	9
利 氏	用 者 名	恵庭太郎					串.//	₩ - 17	とマドラ	7. D	恵	庭福祉	会					
氏	者(保護者) 名									地	1. 域	区分	分	丙地				
(児童)	の場合のみ記載)]]												Ш
	サーヒ	ズカカ容		算定	官単位額	頁		算定	回数	ţ	弄	á月算;	定額	1	摘		要	
	移動支援身体分	ト護有り(1.5h	ı)		5, 8	00				2		1	1, 6	00				
費	移動支援身体分			6, 620 5								3, 10						
用の	移動支援身体分			8, 260 1								3, 20						
額 計	移動支援身体分					20							1, 6					4
費用の額計算欄	グループ支援身	r体有り(1.0h	1)		2, 80	00				1		- 2	2, 80	00				-
IN																		$\frac{1}{2}$
			費用の	類の合	<u></u> >計							5′	7, 40	00				+
	サービス提供宝	積記録票に基づ			$\overline{}$,					J
	記載してください		さ、天旭した	<u>с</u> #(с.к.	20)													
費		利用	者負担額	質等の	内訳						3	当月算	定額	頁	摘		要]
用の	利用者負担額											į	5, 74	40				
費用の額計算欄					 ある場合、 を記載して				おける	51月	分の							-
欄		当月利川	用者負担	2額等	の合計								5, 74	40				
		当月介	護給付費	費請求	額①-	2						5	1, 6	60]		
											/	/				J		
					おける当 <i>。</i> した 額 を言				計から	<u>/</u> 当月和 ——	利用							

サービス提供実績記録票

令和○○年○○月○○日

サービス提供年月日及び受給者番号、事業所番号を記載

受給者証 番 号	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	利用者氏名	恵庭太郎	事 業番	所 号	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
契約支給量	移	動支	援 ,	身体	介護	1) ~	無	20	時間			事業者及その事業		恵原	庭福	祉会	:						

身体介護の有無及び支給決定量を記載してください。

			3	移動支援計画	ii	サービス	提供時間		派			
日 付	曜日		開始時間	終了時間	計画時間数	開始時間	終了時間	算定 時間	遣人数	サービス 提供者印	利用者確認印	備考
1	月		11:00	14:00	3:00	11:00 11:00 13:30	13:00 14:00 14:00	2:30	1	•	働	自宅→床屋→自宅 13:00~13:30 算定外 合算(申刺し)
2	火		7:30	9:00	1:30		間を追加し、備	#考として算	定した	い時間を記載	むしてください	」 了時間欄に算定時 ハ。
3	水		9:00	11:00	2:00	9:00	」上かめる場合 11:00	2:00	2	で修正してくだ	(SA.)"	日モ→テハート→日宅 2人対応
3	水		9:00	11:00	2:00	9:00	11:00	2:00	2~	(P)	•	自宅→デパート→自宅 2人対応
4	木		9:00	11:00	2:00	9:00	11:00	2:00	2	2 人対応の に 2 人対応		 登人数を 2 とし、備考欄 ください。
5	木		9:00	11:00	2:00	9:00 12:30	11:00 14:30	4:00	4		•	自宅→結婚式→自宅 報酬算定時間を通算
6	木		9:00	11:00	2:00	9:00	11:00	2:00		ー ビス提供時間 算定時間を通		2 時間未満の場合はとして下さい。
7	木		9:00	11:30	2:30	9:00	11:20	2:30	1	•	◍	自宅→銀行→自宅 端数 20 分→30 分換算
										是供時間の端 3場合 30 分と		
8	金		8:00	9:00	1:00	8:00	9:00	1:00	1	(P)	(FI)	グループ支援 ○△□氏と恵み野市内 買物
		合	1 11 11	 	計画 時間数計	内訳(適月 100%	月単価別) 70%	算定時 間数計				
					18:00	19:30		19.30				